

## 中部運輸局観光部



平成27年11月27日定例記者懇談会発表

連絡先：中部広域観光推進協議会  
八木・西尾  
TEL 052-602-6651  
中部国際空港利用促進協議会  
奥村・高井  
TEL 052-962-8091  
中部運輸局観光部  
黒田・村上  
TEL 052-952-8005

## 「地域のお酒と食のおいしい組み合わせ」を募集します！

～昇龍道プロジェクトに参加し、世界にアピールしませんか～

昇龍道プロジェクトでは、地域に多数所在する酒蔵の知名度向上や日本酒の販売増加を図る観点から、より深く日本を知りたい豊かな外国人個人旅行者をメインターゲットに、お酒をテーマとした「昇龍道日本銘酒街道」というプログラムを展開しております。このプログラムでは、これまで、会員となったこの地域の酒蔵等の協力を得て、海外のメディアや旅行会社等を招請する等の取組を行ってきました。

今年度は、更に進んで、「地域のお酒と食のおいしい組み合わせ」を強力に外国へ発信することを計画しています。具体的には、酒蔵と食の提供者が連携して、外国人の興味と関心を引き起こす魅力的なストーリーのある「お酒と食のおいしい組み合わせ」を提案していただき、酒や食の専門家と外国人の目で審査して、優れた提案を採択します。

採択された提案は、多言語に翻訳し昇龍道プロジェクトのウェブサイトに掲載して海外に広く発信するとともに、海外のメディア、旅行会社等の招請の際や昇龍道ミッション団の海外への派遣の際に、重点的にプロモーションしていきます。また、日本語版のウェブサイトにも掲載し、日本国内にも情報を提供します。

ご関心のある酒蔵と食の提供者におかれては、別紙1の応募要領に沿って、別紙2の応募書類を作成し、平成27年12月24日（木）までに応募してください。たくさんのご応募をお待ちしています。

平成 27 年 11 月 27 日  
中部広域観光推進協議会

## 「地域のお酒と食のおいしい組み合わせ」を募集します

～昇龍道プロジェクトに参加し、世界にアピールしませんか～

日本を訪れる外国人の数は、平成 26 年は 1341 万人にのぼりましたが、平成 27 年は 1 月から 9 月までで既に 1448 万人と前年 1 年間を超え、1 年間では 1900 万人に達しそうな勢いです。

訪日外国人の旅行消費額は、平成 27 年の 1 月から 9 月までで 2.6 兆円となり、前年同期比で 77%も増加しています。そのうち、2 割程度が飲食のために使われています。また、訪日外国人 1 人当たりの旅行消費も増加する傾向にあり、平成 27 年の第 3 四半期は 18.7 万円です。

こうした状況を踏まえて、中部北陸 9 県においては、この地域を訪れる外国人の増加を図り、その旺盛な旅行消費を取り込むとともに、この地域にある良いものを世界に向けて発信するため、9 県の官民が広域的に連携して、「昇龍道プロジェクト」を積極的に推進しています。円安、日本への入国に必要なビザの発給要件の緩和、東京や京都・大阪だけでは飽き足らないリピーターの増加といった要因も重なったため、中部北陸 9 県で宿泊した外国人の数は、平成 27 年は 1 月から 7 月までで既に 445 万人泊と前年 1 年間の数とほぼ同数に達するほど急激に増加しています。

昇龍道プロジェクトは様々な取組をしていますが、昨年度から、より深く日本を知りたい豊かな外国人個人旅行者をメインターゲットに、お酒をテーマとして「昇龍道日本銘酒街道」というプログラムを展開しています。このプログラムでは、これまで、会員となったこの地域の酒蔵等の協力を得て、外国のメディア、旅行会社等を招請して酒蔵の視察をさせることにより、外国のテレビや雑誌で酒蔵を紹介させ、あるいは、外国で販売される訪日旅行商品に酒蔵見学を組み込ませるなどの取組を行ってきました。

今年度は、一歩前に進んで、「地域のお酒と食のおいしい組み合わせ」を強力的に外国へ発信することを計画しています。具体的には、酒蔵と食の提供者が連携して、外国人の興味と関心を引き起こす魅力的なストーリーのある「お酒と食のおいしい組み合わせ」を提案していただき、酒や食の専門家と外国人の目で審査して、優れた案件を採択します。採択された案件は、多言語に翻訳し昇龍道プロジェクトのウェブサイトに掲載して海外に広く発信するとともに、海外のメディア、旅行会社等の招請の際や昇龍道ミッション団の海外への派遣の際に、重点的にプロモーションしていきます。また、日本語版のウェブサイトにも掲載し、日本国内にも情報を提供します。

ご関心のある酒蔵と食の提供者におかれては、別紙 1 の応募要領に沿って、別紙 2 の応募書類を作成し、平成 27 年 12 月 24 日（木）までに応募してください。たくさんのご応募をお待ちしています。

## 「地域のお酒と食のおいしい組み合わせ」応募要領

### 1. 応募者の要件（応募書類の(A)欄関係）

- (1) 中部北陸 9 県（富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県及び滋賀県）に所在する「酒蔵」と「食の提供者」が連携して提案してください。
- (2) 現在は昇龍道プロジェクトの会員でない方も応募できますが、応募するに当たっては、さきに会員登録をしてください。

会員登録のための手続きは、次の URL に掲載されています（会費は無料です）。

[http://www.tb.mlit.go.jp/chubu/kikaku/syoryudo/info\\_navi/bosyu.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/chubu/kikaku/syoryudo/info_navi/bosyu.pdf)

### 2. お酒と食のおいしい組み合わせ（応募書類の(B)欄関係）

- (1) (B) 欄に書かれたキャッチコピー、ストーリー、写真がそのまま多言語でウェブサイトに掲載されれば、外国人がわざわざこの地域を訪問してまでそれを味わってみたいと感じるような魅力的な内容を記述してください。

キャッチコピー及びストーリーは、もし可能であれば、英語でも記載してください。日本語だけでも応募できますが、その場合は、日本語で書かれたものを事務局が直訳的に英語に翻訳したものが審査の対象となり、採択された際はそれが多言語に翻訳されるベースとなります。

- (2) 酒や食の専門家と外国人による審査は、この欄を最も重視して行われます。お酒や食の質や特徴はもちろん重要ですが、キャッチコピー、ストーリー、写真といった「見せ方」が特に重視されますので、ここを工夫してください。キャッチコピーは、ストーリーの見出しとして大きな文字で掲載するものといったイメージで作成してください。
- (3) ストーリーを作成するに当たっては、お酒と食の組み合わせを中心に据えていただきますが、必要に応じて、飲食するシチュエーション、地域の観光資源や歴史文化、季節感、お酒や食の器といった周辺の要素もうまく組み込んで、より魅力的なストーリーに仕上げてください。

### 3. 審査・採択の日程等

- (1) 採択するかどうかの審査は、酒や食の専門家と外国人からなる検討会により行われ、選定は平成 28 年 2 月頃までに行われます。
- (2) 採択後には、伊勢志摩などでイベントを開催し、採択されたお酒と食のおいしい組み合わせを発表すること、参加者に無料で試飲・試食してもらうこと等を予定していますので、その際にご協力をお願いします。

### 4. 応募書類の提出期限、提出先等

- (1) 提出期限は、平成 27 年 12 月 24 日（木）の 17:00 です。
- (2) 提出先は、次のとおりです。電子メール又は郵送でご提出ください。

近畿日本ツーリスト名古屋法人 EC 支店(担当：風間、廣瀬)

住所：名古屋市中村区名駅南 1-27-2 日本生命笹島ビル 7F

電話：052-583-8331

Email：kazama120156@mb.knt.co.jp

## 「地域のお酒と食のおいしい組み合わせ」応募書類

(A) 応募者  
酒蔵

氏名又は名称				
住所	〒			
連絡先	TEL		FAX	
	担当者名		Eメール	

## 食の提供者

氏名又は名称				
住所	〒			
連絡先	TEL		FAX	
	担当者名		Eメール	

事務局との連絡を主として担当するほうに○をつけてください

酒蔵

食の提供者

## (B) お酒と食のおいしい組み合わせ

お酒の名称、特徴	
食の名称、特徴	
キャッチコピー	(日本語)【必ず記載】
	(英語訳)【もし可能であれば記載】
ストーリー	(日本語)【必ず記載】
	(英語訳)【もし可能であれば記載】
写真(最大で2枚)	
その組み合わせを 実際に楽しむことが できる場所	